

(仮称) 川内 鬼太郎 山  
風力発電所設置事業

環境影響評価準備書

補足説明資料

令和元年 7 月

J R 東日本エネルギー開発株式会社

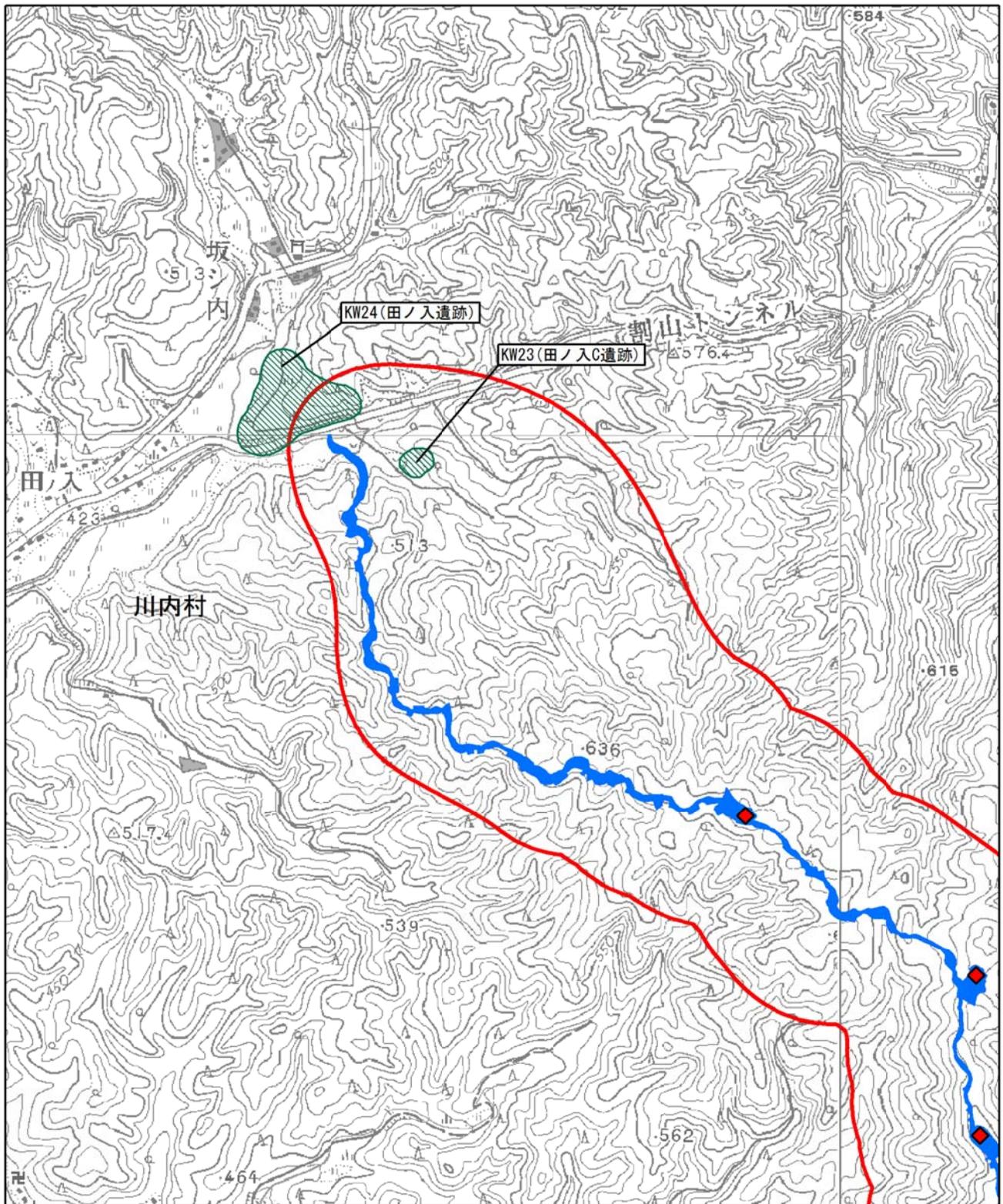
## 風力部会 補足説明資料 目次

1. 埋蔵文化財包蔵地について	1
2. 大気質に係る予測の条件について	3
3. 風車の影に係る予測結果について	5
4. 景観予測地点における水平視野角について	7
5. 放射性物質濃度の測定結果について	8
6. タイヤ洗浄の実施について	11
7. 伐採樹木等の処理方法について	12
【説明済み資料】	
8. 大気質、騒音及び超低周波音、振動の調査地点について【一部非公開】	13
9. 猛禽類等の飛翔図（飛翔高度及び年齢・性別の飛翔）について【非公開】	18
10. オオタカの行動圏内部構造について【非公開】	19
別添資料一覧	
別添1：大気質、騒音及び超低周波音、振動の調査地点【非公開】	
別添2：猛禽類の重要な種確認地点（高度別）【非公開】	
別添3：猛禽類の重要な種確認地点（年齢・性別）【非公開】	
別添4：オオタカの行動圏内部構造【非公開】	

1. 埋蔵文化財包蔵地について【準備書 P. 188】（近藤顧問）

埋蔵文化財包蔵地の KW24、KW23 について 12 頁くらいの縮尺で改変区域の位置関係がわかる図面を示してください。

埋蔵文化財包蔵地 KW23 及び KW24 の位置図は次頁に示すとおりです。



凡例

- :対象事業実施区域
- :埋蔵文化財包蔵地
- ◆ :風力発電機
- :改変区域



Scale 1:15,000

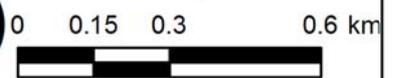


図 1

埋蔵文化財包蔵地位置図

## 2. 大気質に係る予測の条件について【準備書 P. 432】（近藤顧問）

大気質の予測では気象は川内地域気象観測所のデータを使用しているようですが、現地観測期間について現地観測の風速と川内局の風速を比較し、回帰係数が1に近いことを確認してください。

現地観測の風速と川内地域気象観測所（以下、「アメダス」という）の風速は必ずしも回帰係数が1に近いわけではありませんが、期間平均風速は図 2 及び表 1 に示すとおり傾き 1 前後 (0.54 ~ 1.52、除 E-1) であり、おおむね同程度にあるものと考えます。なお、E-1 では現地観測風速がアメダス風速より小さい傾向にあり、傾きは 1 より小さく (0.24 ~ 0.65) なっています。

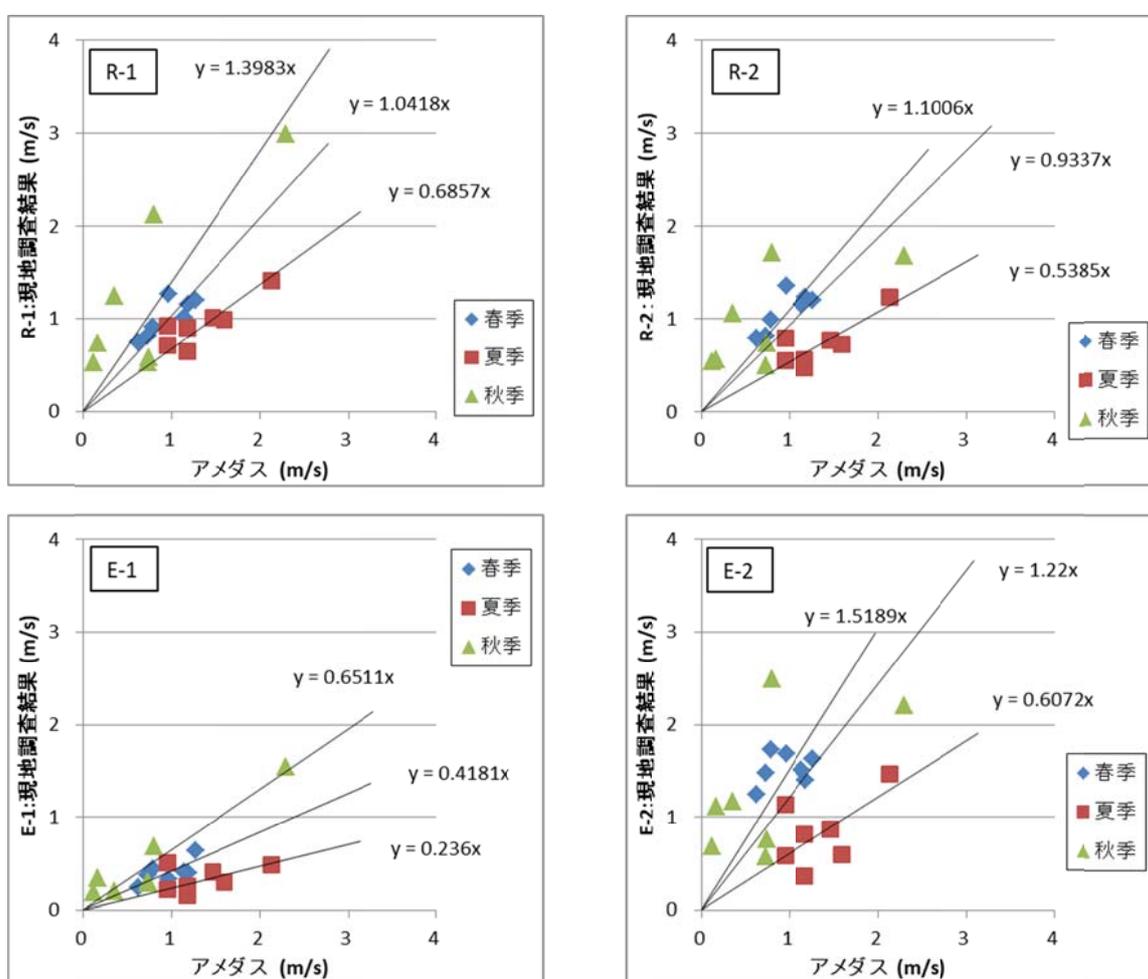


図 2(1) 川内地域気象観測所(アメダス)と現地観測の風速比較

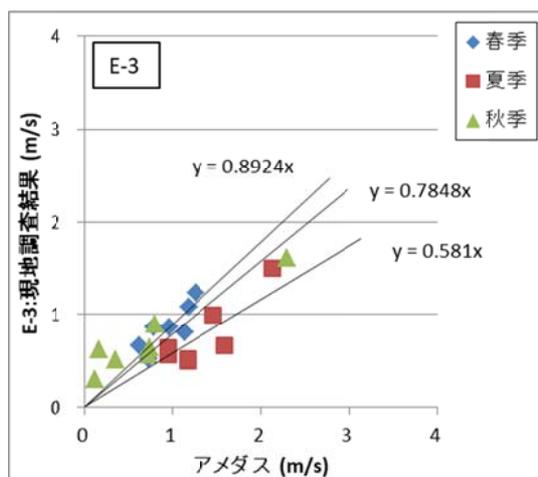


図 2(2) 川内地域気象観測所(アメダス)と現地観測の風速比較

表 1 川内地域気象観測所(アメダス)と現地観測の風速比較

単位 : m/s

季	アメダス	R-1	R-2	E-1	E-2	E-3
春季	1.0	1.0	1.1	0.4	1.5	0.9
夏季	1.3	0.9	0.7	0.3	0.8	0.8
秋季	0.7	1.2	1.0	0.5	1.3	0.7

3. 風車の影に係る予測結果について【準備書 P. 605～610】（近藤顧問）

日最大時間等時間日影図を示してください。

予測地点別の日日影時間及び年間日影時間は表 2 に示すとおりであり、このうち、風車の影が生じている E-2 で日最大日影時間となる日の日間日影図を次頁に示します。

表 2 予測地点別の日日影時間及び年間日影時間

予測地点	日日影時間 (単位：分)					年間日影時間 (単位：時間)
	春分	夏至	秋分	冬至	最大	
E-1	0	0	0	0	0	0
E-2	0	0	0	0	10	4.0
E-3	0	0	0	0	0	0



**凡例**

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :対象事業実施区域 (方法書段階)
- :調査地域
- :風力発電機
- :市町村界
- :予測地点

- 日影時間 (分)
- 90<
  - 60<~≤90
  - 30<~≤60
  - ≤30



Scale 1:50,000



図 3

日間日影図

(日最大日影時間 : E-2)

4. 景観予測地点における水平視野角について【準備書 P. 989～995】（近藤顧問）

各モニター写真の左端から右端までの水平視野角が何度か示してください。

各モニター写真の左端から右端までの水平視野角は下表に示すとおりです。

表 3 景観予測地点における水平視野角

地点	水平視野角
いわなの郷	140
木戸川溪谷	110
川内中学校前	180
施設駐車場	190
御所平集落手前	220
御所平集落	280
貝ノ坂集落	150

5. 放射性物質濃度の測定結果について【準備書 P. 1027】（近藤顧問）

表 10.1.16-2 土壌における放射性物質濃度測定結果と表 10.1.16-5 降下物環境放射能測定結果の測定位置を示してください。

放射性物質濃度測定及び降下物環境放射能測定の測定位置は下表及び次頁に示すとおりです。

表 4 放射性物質濃度測定位置

地点	市町村	試料採取日	放射性物質濃度 (Bq/kg)	
			Cs-134 (セシウム 134)	Cs-137 (セシウム 137)
A	浪江町	平成 29 年 10 月 12 日	4,900 ± 36	39,000 ± 100
B	浪江町	平成 29 年 10 月 12 日	8,100 ± 45	63,000 ± 130
C	浪江町	平成 29 年 10 月 12 日	2,700 ± 24	21,000 ± 67
D	南相馬市	平成 29 年 10 月 13 日	1,000 ± 15	8,000 ± 40
E	葛尾村	平成 29 年 10 月 13 日	2,900 ± 26	23,000 ± 74

表 5 降下物環境放射能測定位置

地点	市町村	地点名	放射性物質濃度 (Bq/m <sup>2</sup> )	
			Cs-134 (セシウム 134)	Cs-137 (セシウム 137)
A	いわき市	川前	14	79
B	田村市	都路	24	130
C	楡葉町	繁岡	43	260
D	富岡市	富岡	140	810
E	川内村	上川内	4.1	22
F	大熊町	大野	1,600	9,300



凡例

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :測定地点
- — — :市町村界

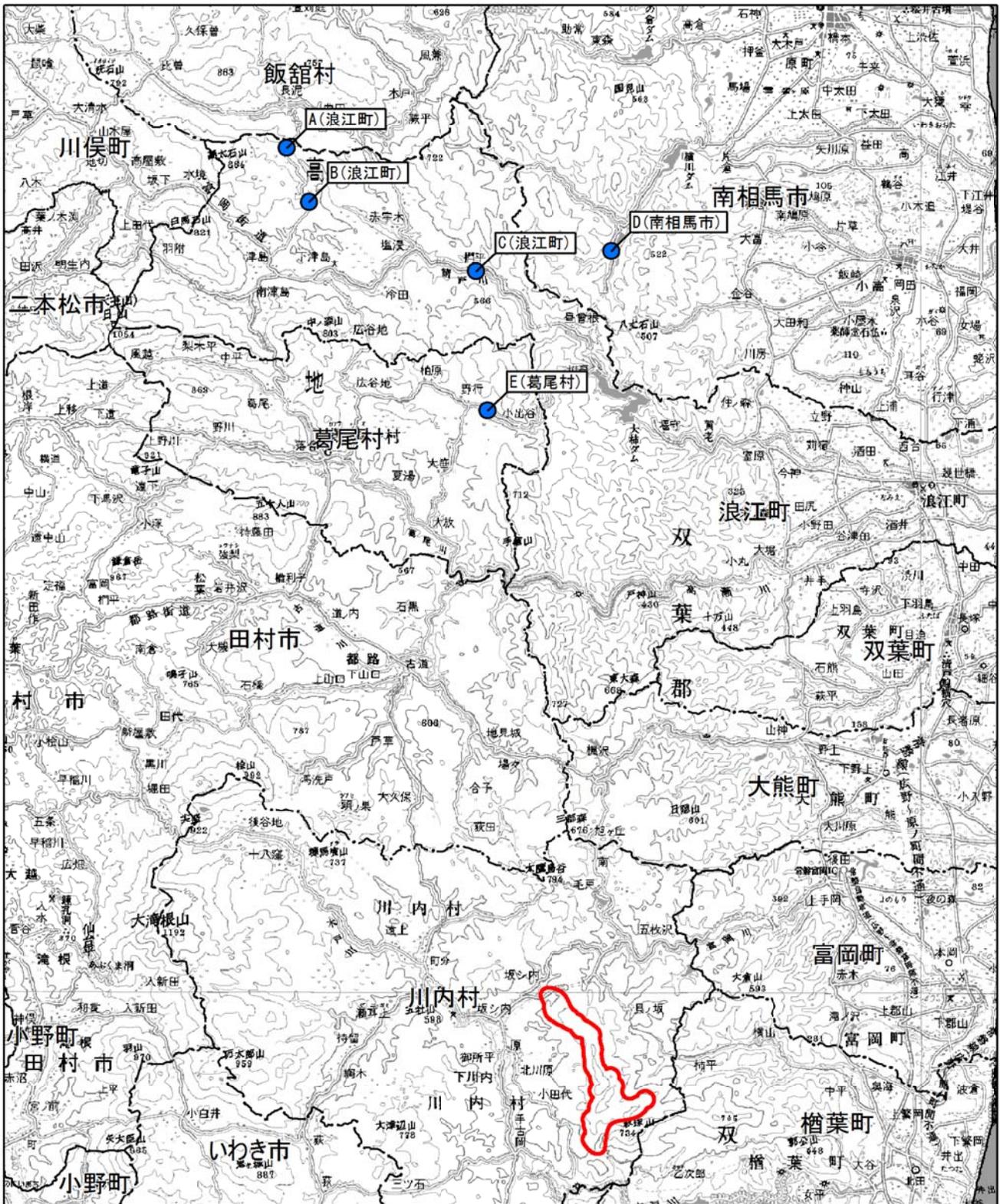


Scale 1:200,000



図 4

放射性物質濃度測定位置図



凡例

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :測定地点
- :市町村界



Scale 1:200,000



図 5

降下物環境放射能測定位置図

6. タイヤ洗浄の実施について【準備書 P. 1034】（近藤顧問）

出場時にタイヤ洗浄を実施する場所はどこでしょうか。その際スクリーニングは実施するのでしょうか。タイヤ洗浄後の土砂・水等の処分はどうするのでしょうか？

出場時のタイヤ洗浄は県道 36 号との接続部の手前で実施する計画としており、工事期間中はタイヤを洗浄する設備（スパッツ等）を設置して実施する予定です。

また、タイヤ洗浄後の排水等の発生は少量であるため、地面に自然浸透させる計画としています。

7. 伐採樹木等の処理方法について【準備書 P. 1043】（近藤顧問）

1043 頁には S-2 地点でリター層に高濃度の放射能汚染残っていることが示されています。伐採した樹木等には高濃度の放射能汚染物質が付随している可能性があります。木材のチップ化はどこでどのように行うのでしょうか。その際放射性物質が飛び散らないかでしょうか？汚染のある材は売却や燃料化はできないのではないのでしょうか（どのようにスクリーニングをする？）？

売却可能な幹は有用材として売却、枝葉、根はチップ化して燃料とする計画ですが、環境省、福島県庁廃棄物関係所管部局等の関係機関との協議により適切に実施いたします。現在、国有林野との協議を実施中であり、今後の測量及び立木調査等の結果を踏まえた上で、可能な範囲で活用する計画です。

【説明済み資料】

8. 大気質、騒音及び超低周波音、振動の調査地点について（一部非公開）

【チェックリスト No.18】

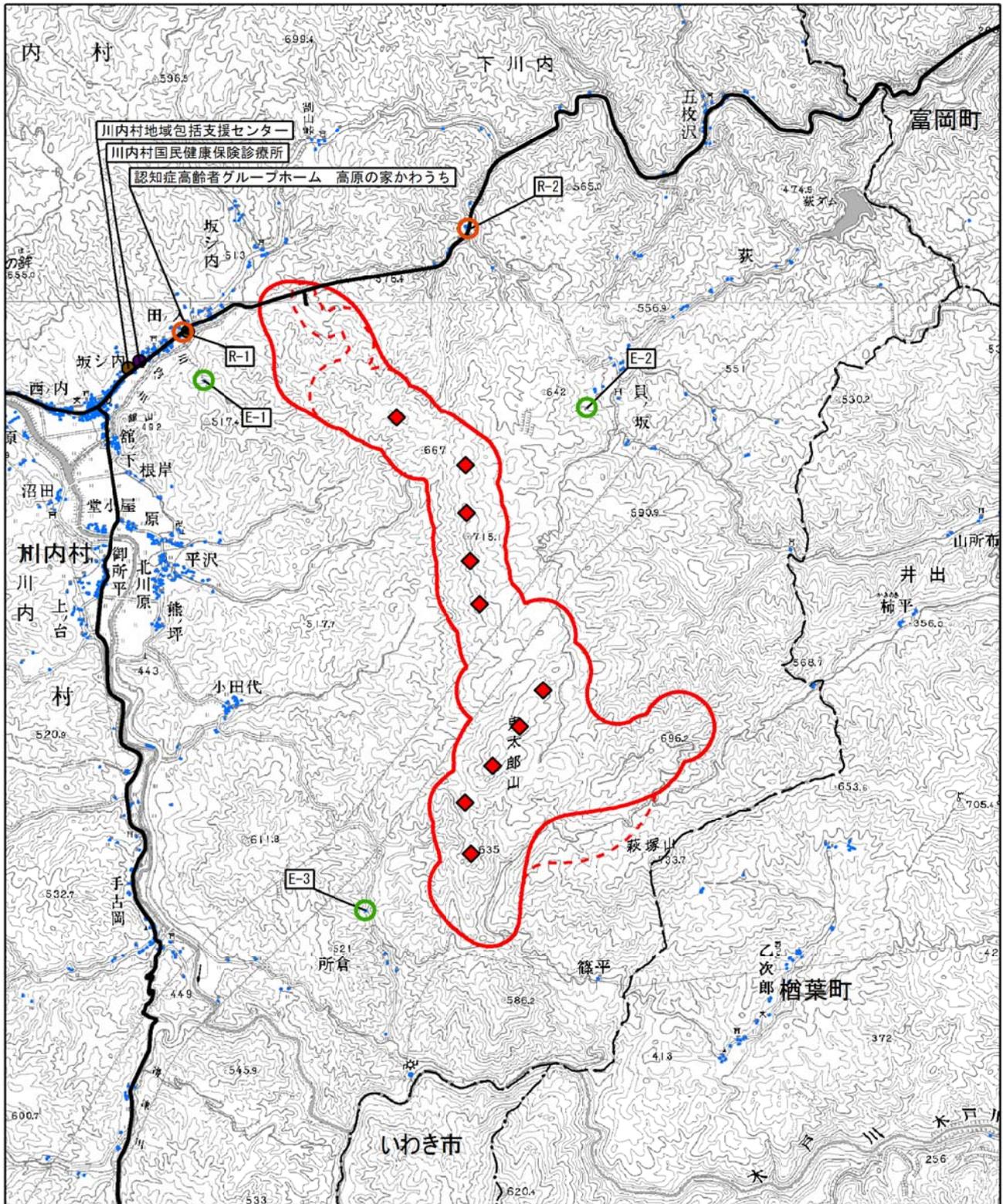
大気質、騒音及び超低周波音、振動の調査地点について、住宅、道路、測定場所の関係がわかる大縮尺の図（500分の1～2500分の1程度）と測定環境の状況が分かる現地写真は記載されているか。

大気質・気象調査地点の一覧とその位置は表 6 及び図 6、環境騒音、超低周波音及び道路交通騒音、道路交通振動調査地点の一覧とその位置は表 7、図 7(1)及び(2)に示します。また、各地点の大縮尺の図及び現地写真は別添 1 に示します。

表 6 大気質調査地点一覧

番号	調査地点
R-1	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 385-1 (主要地方道 36 号沿道)
R-2	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 70-202 (主要地方道 36 号沿道)
E-1	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 6
E-2	福島県双葉郡川内村下川内貝の坂 205 (貝ノ坂集落)
E-3	福島県双葉郡川内村下川内遠山 1 (遠山集落)

※別添 1 については個人の住居が特定される恐れがあることから、非公開とする。



凡例

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :対象事業実施区域 (方法書段階)
- ◆ :風力発電機
- :市町村界
- :住宅等
- :医療機関
- :社会福祉施設
- :調査地点 (工食用資材等の搬出入)
- :調査地点 (建設機械の稼働)
- :工事関係車両の主要な走行ルート



Scale 1:50,000

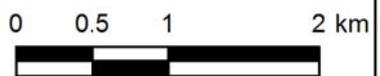
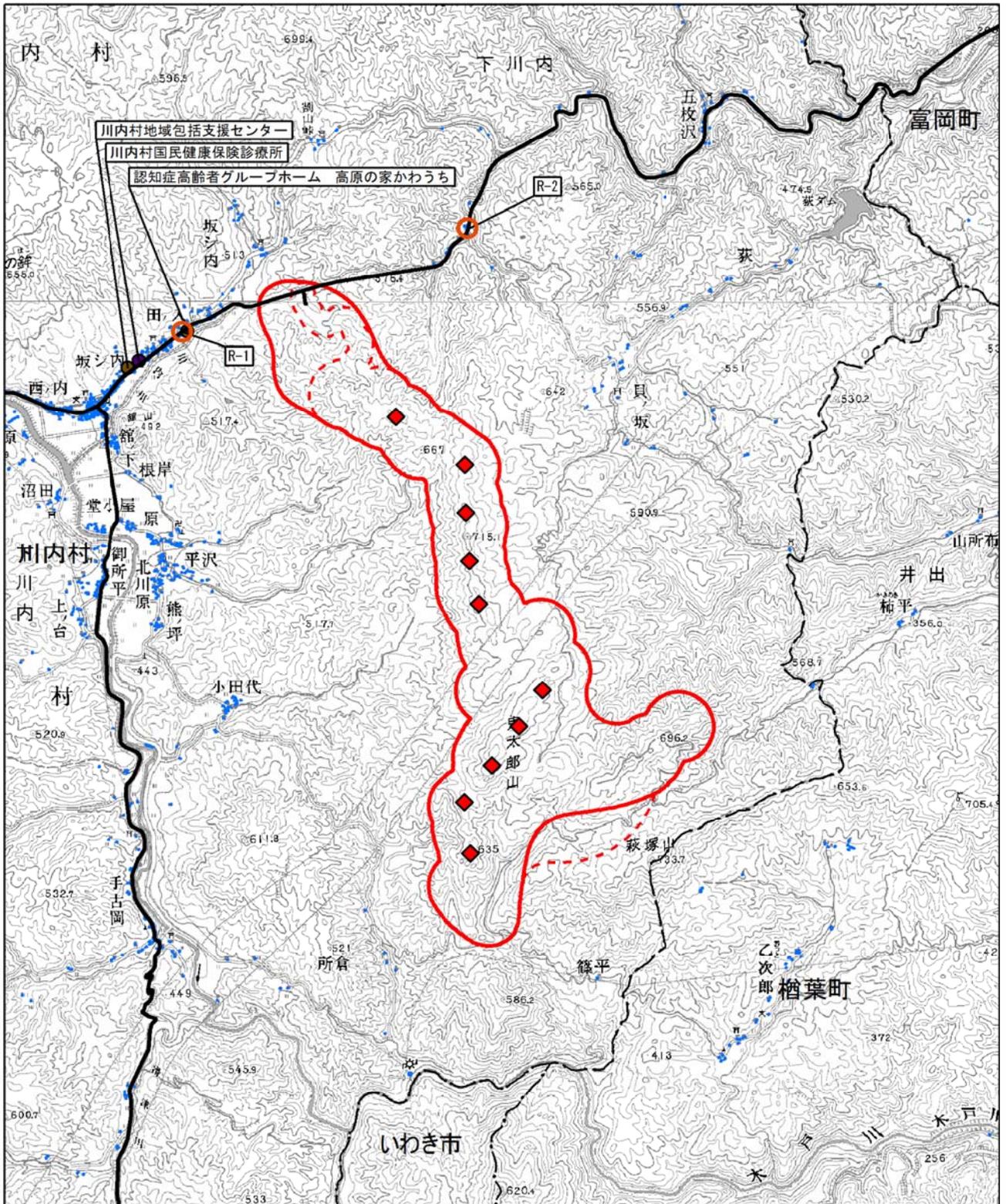


図 6

大気質調査地点

表 7 騒音、超低周波音、振動調査地点一覧

地点番号	調査地点	調査区分
R-1	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 385-1 (主要地方道 36 号沿道)	道路交通
R-2	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 70-202 (主要地方道 36 号沿道)	道路交通
E-1	福島県双葉郡川内村下川内田ノ入 6	一般環境
E-2	福島県双葉郡川内村下川内貝の坂 205 (貝ノ坂集落)	一般環境
E-3	福島県双葉郡川内村下川内遠山 1 (遠山集落)	一般環境



凡例

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :対象事業実施区域 (方法書段階)
- ◆ :風力発電機
- :市町村界
- :住宅等
- :医療機関
- :社会福祉施設
- :調査地点 (工事用資材等の搬出入)
- :工事関係車両の主要な走行ルート



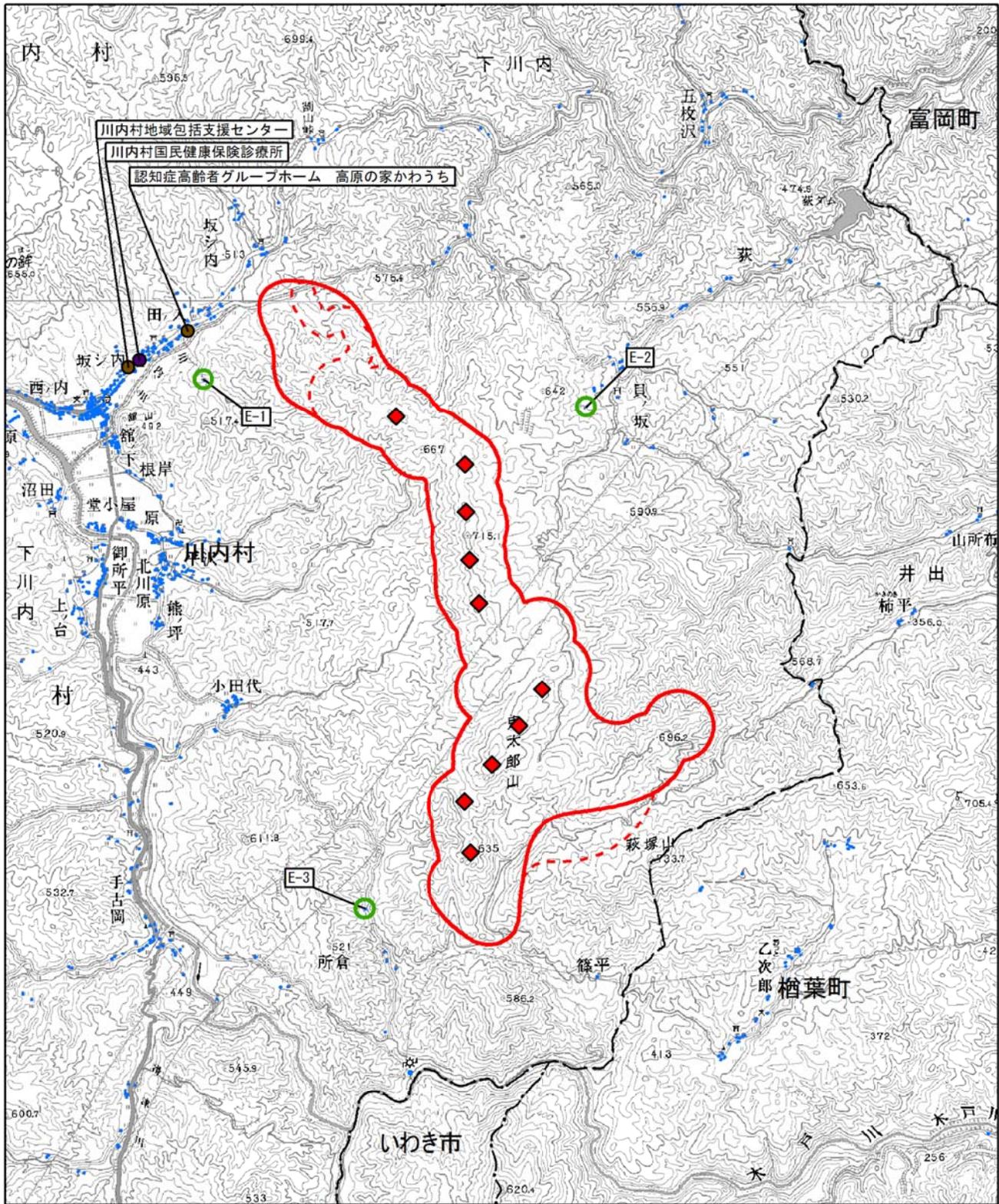
Scale 1:50,000

0 0.5 1 2 km



図 7(1)

道路交通騒音、道路交通振動  
調査地点



凡例

- :対象事業実施区域 (準備書段階)
- :対象事業実施区域 (方法書段階)
- ◆ :風力発電機
- :市町村界
- :住宅等
- :医療機関
- :社会福祉施設
- :調査地点 (建設機械の稼働、施設の稼働)

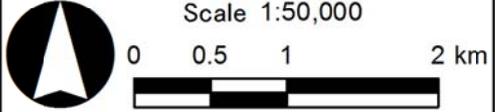


図 7(2)  
環境騒音、超低周波音調査地点

9. 猛禽類等の飛翔図（飛翔高度及び年齢・性別の飛翔）について（非公開）

【チェックリスト No. 42】

重要な種（猛禽類等）の飛翔図は月別に整理し、その図には繁殖行動の状況、飛翔高度、幼鳥の飛翔、風力発電機の位置が記載されているか。

準備書に掲載した猛禽類等の飛翔図には、繁殖行動の状況及び風力発電機の位置を示していません。準備書に示していない猛禽類の重要な種確認位置(高度別)を別添2、猛禽類の重要な種確認位置(年齢・性別)を別添3に示します。

※別添2及び別添3については、種の保存の観点から非公開とする。

10. オオタカの行動圏内部構造について（非公開）【チェックリスト No. 45】

重要な種（猛禽類等）の営巣地が事業地直近にある場合、行動圏内部構造の解析結果を図示しているか。

事業地直近で確認された重要な種（猛禽類等）の営巣地として、オオタカの営巣地が1地点該当しました。オオタカの行動圏内部構造の解析結果を別添4に示します。

※別添4については、種の保存の観点から非公開とする。